



11月の第一土曜日は 「東京都教育の日」――。

東京都教育委員会は、都民の教育に対する関心を高めるとともに、東京の教育を見つめ直し、子供の育成について考える契機とする日として、毎年、11月の第一土曜日を「東京都教育の日」としています。

ここでは、11月1日に都庁大会議場で開催された「『東京都教育の日』作文・ポスター優秀作品表彰式」と「学校活動支援団体に対する東京都教育委員会感謝状の贈呈式」、地域教育推進ネットワーク東京都協議会フォーラム「子供たちの“体験”と“学び”を豊かにする地域教育フォーラム」の様子をご報告します。

「東京都教育の日」作文・ポスター優秀作品表彰式

「東京都教育の日」に合わせて、「大切です!家庭のコミュニケーション」をテーマに作文とポスターを募集したところ、作文1,400点、ポスター197点のご応募をいただきました。

その中から作文部門の最優秀賞3点、優秀賞8点、ポスター部門の最優秀賞2点、優秀賞8点の計21作品が選ばれ、都教育委員会教育長から、小学生・中学生・高校生の受賞者それぞれに表彰状と記念品が授与されました。

また、最優秀賞の5名の受賞者にステージ上でインタビューを行い、作品に込められた思いや各家庭でのコミュニケーションなどについて語っていただきました。



学校活動支援団体感謝状贈呈式



平成20年4月の地域教育支援部設置を契機に、これまで長期間にわたり継続して区市町村立学校において学校活動支援を続けている団体に対して、今後の活動継続を奨励することを目的に、感謝状を贈呈する制度を創設しました。

今年度は、教育活動支援部門47団体、環境整備支援部門5団体、学校安全支援部門4団体、計56団体に感謝状を贈呈することとなりました。

当日は、教育活動支援部門から「すばなしの会(世田谷区)」、環境整備支援部門から「日野第四中学校ガーデニングサークル(日野市)」、学校安全支援部門から「一万人あいさつ運動推進団体(葛飾区)」の3団体に、都教育委員会教育長から感謝状を贈呈するとともに、日頃の活動紹介をしていただきました。

地域教育推進ネットワーク東京都協議会フォーラム

子供たちの“体験”と“学び”を豊かにする地域教育フォーラム

教育基本法の改正により、「学校、家庭、地域住民等との連携・協働」の条文が制定され、次代を担う子供たちの育成に社会全体で取組むことが求められています。子供の教育に、学校だけではなく、地域や家庭が連携し、それぞれの教育力を生かすことにより、豊かな教育活動を行い、それとともに地域の教育力も高まっていくことが期待されます。

このフォーラムは、地域の教育力をより効果的にスムーズに学校教育をはじめとする子供たちの教育現場につなげる

